

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

評価の実施時期 2023年2月

公表の実施時期 2023年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	利用定員に対して十分な広さがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	職員が不足することない人数を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0	トイレ入り口に段差があるが手すりが付いている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	毎日の朝礼終礼で振り返り、月に一度の内部研修でケースカンファレンスを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	1	評価表の結果を参考に話し合い、改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	1	ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	3	第三者へのアンケートは行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	月に一度内部研修を行い、放デイに関連がある外部研修にも参加している。
	9	支援の質の向上を図るため、研修や学習の機会が確保されているか	9	0	0	外部研修で学んだことを内部研修で職員と共有している。
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	必ず保護者との面談を行い利用者・保護者の意向を取り入れたサービス計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	フェイスシート、心理分析、WISC等知能検査を通して利用者の特性の理解に努めている。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	活動内容に対して必ず複数人で話し合い決めている。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	毎日の生活療育を中心に新しい支援等も工夫して取り入れている。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	利用者ごとに長期休暇に合わせたプログラムを取り入れている。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	子どもの状況に合わせて必要な支援内容を考え作成している。
	16	放課後等デイサービス計画に基づき、支援を実施しているか	7	1	0	基本的に計画に基づき支援しているが、子どもや環境の変化でズレが生じる場合がある。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	放課後等デイサービス計画に記載した目標が達成できているか	5	2	0	長期・中期目標は継続が多いが、短期目標は達成することが多い。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	0	必ず前日の振り返りと情報共有し、その日の予定の確認をしている。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	必ず利用者一人一人の様子や出来事、気になったことを情報共有している。
	20	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	利用者の行動を毎日細かく記録している。
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	5～6ヶ月に一度モニタリングを行い個別支援計画を作成している。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2	1	ガイドラインの基本活動に沿いつつ利用者に合わせて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2	0	必ず児童発達責任者、管理者、または子どもを一番理解した職員が参加している。
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2	0	学校だよりを全職員が閲覧できるようにしている。何かあった際には学校に連絡し確認しているが、学校によって連携がとりにくい所もある。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	対象者なし。
	26	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	直接のやり取りはないが保護者から支援計画や就学支援シートなどを共有してもらっている。
	27	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	0	依頼があれば提供できるように用意しているが今の所なし。
	28	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	1	児童発達支援センター等の研修に参加している。
	29	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	4	公園、図書館は利用しているが障害のない子どもとの交流はない。
	30	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	1	江戸川区放課後連絡会、全国発達支援協議会に参加している。
	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	連絡帳や送迎時にできる限りの様子や課題などを情報共有している。
	32	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	0	保護者会を通して少しずつ取り組み始めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	33	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時に必ず細かく説明をしている。内容変更があった際の周知があまりできていない。
	34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	窓口を設置し、営業時間外にもLINEで受け付けられるようにしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	0	近い年齢層の利用者で保護者会を開き、連携を深めた。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	相談窓口を設置し、迅速に対応し具体的な説明ができるように防犯カメラの映像も利用して説明している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	0	活動内容をブログで頻繁に公開している。おたよりは年に1～2回となっている。
	38	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	個人情報が載っているものは必ず鍵付きのロッカーに保管している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	文字盤や絵カードを活用している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	季節ごとに地域の方を呼びパネルシアターを開催している。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	それぞれマニュアルを作成し職員に周知している。保護者にも契約時に配布しているが、知らないという方が多い。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	月に一度避難訓練を行っている。定期的に備品をチェックしている。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	月に一度虐待防止チェックを行い、研修に参加している。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	身体拘束等の適正化のための指針を作成。個別支援計画にて了承を得ている。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	年度ごとにアレルギー情報を更新している。
	46	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	小さなことでも報告書を作成し、職員間で共有している。